

豊栄病院患者総合支援センター いするぎ通信 平成30年10月

溪流は来月から禁漁です。紅葉の溪流は産卵場で、落ち葉のたまる下に岩魚が潜んでいます。婚姻色で腹は黄色です。今月もいするぎ通信を届けます。

臨床検討会のお知らせ

日時:平成30年11月13日(火)午後6時
場所:豊栄病院 健診棟2階 多目的ホール
講演:緑内障に関するもの(仮) 榎野先生
共催:豊栄病院、アルコンファーマ株式会社

●11月の臨床検討会は、眼科の榎野先生が話をしてください。専門である緑内障に関するお話の他留学のお話もされるかも。楽しみです(柄澤)。

●ほーかん日誌:今回は長谷川さんが書きます。

台風21号が去って急に気温が下がり、朝晩肌寒く感じ、夜になると秋の虫がないたりと、すっかり秋の気配を感じています。今年の夏は全国猛暑でした。「経験した事のない熱さ」などと今まで耳にしたことがない表現を天気予報で言っていました。ある8月の朝から暑い日に一人暮らしのおじいちゃん宅への訪問に行きました。外の気温は32度。部屋の中に入ると、戸や窓は閉め切り、難聴のためテレビやラジオ、カセットが爆音、クーラーはオフ状態…。その中で立った状態で朝食を食べていました。ベッドコントローラーはコンセントが外れておりがベッドを下げれず立ち食い。思わず室温計をみたら、なんと38度になっていました。外より暑いと思い、すぐに窓を開けました。納豆を食べていたので部屋に臭いが漂い、床には食べ物が沢山落下していました。当然本人は汗びっしょり。清拭、更衣、洗面をして水分補給。高齢者の熱中症はこんな風にしておきるのだと実感した訪問でした。高齢者は暑いと感じないので要注意です。実際この方はクーラーのリモコンをどう使ったら良いかがわからないのでした。家人とヘルパーの協力でリモコンを本人が届かない場所に固定し常時作動させ適温で過ごせるようにしました。ちなみに1年中使用している電気毛布を8月中は使用禁止にしました(静)。

●多職種チームでの看取りの検討を再現します。

日時:平成30年10月2日(火)午後5時15分

場所:豊栄病院 5階 会議室

今回は癌末期の症例でした。見つかった時点で治療の術がなく未告知の方針が決められていました。このため本人の意思を家族が推定することで看取りの方針を立てました。しかし、検討会では本人の意思を確認するために告知をしたほうが良いという意見が優勢でした。勉強になりました。是非参加を検討ください。院外の方は天木まで(柄澤)。

●NST 勉強会

日時:平成30年10月4日(木)午後5時15分～

場所:豊栄病院 健診棟2階 多目的ホール

テーマ:経腸栄養におけるプロバイオティクス、酪酸菌の活用:ミヤリサン製薬(株) 小林晃太 先生
今回は院外から4名の参加がありました。今回も面白いかも。院外からの参加の場合天木まで。

●第20回病院祭

日時:平成30年10月13日(土)

9:50 オープニングセレモニー

10:30 無料豚汁(300食)の整理券配布

13:00 開業医の先生方のバンド演奏

13:30 特別講演「当院の看取りの体制について」

14:00 いするぎ座公演「本当かい?友蔵さん」

上記はタイムスケジュールの一部です。是非見に来てください。豊栄の先生方が出るバンドもあります。



編集:トリカブトの花は秋に咲きます。蜜にも毒があり春に咲いたら大変でした。トリカブトの花が咲く時期は、養蜂家はトリカブトが咲かない土地に移動するそうです。美しい紫の花です。センター長柄澤良